

「(仮称)学習文化交流施設基本設計案」についてのパブリックコメント結果について

1 意見募集期間 平成23年11月22日から12月21日まで

2 意見提出件数

	提出者数	意見数
提出された意見	23名	103件
うち基本設計案にかかわらない意見		2件

提出方法別内訳

提出者数

郵送によるもの	8名
FAXによるもの	2名
電子メールによるもの	6名
持参によるもの	7名

「(仮称)学習文化交流施設基本設計案」に対してパブリックコメントで寄せられた意見の概要とそれに対する本市の考え方

(対応 A：意見を受けて加筆・修正したもの B：基本設計案に意見の考え方が概ね含まれていたもの C：今後の検討段階で配慮するもの D：想定していないもの)

No	分類	意見の概要	対応	鹿角市の考え方
1	施設全体	倉庫は単なる物置き場ではなく、人形や絵画、書などが置ける場所にして欲しい。	B	市所有の絵画、陶芸品等を保管できる収蔵室を計画しています。
2	施設全体	樹木や草花の手入れ機具、屋外清掃機具、除雪機具、交通案内標識や催事宣伝案内板などを収納する倉庫を設ける必要がある。	B	風除室1の西側倉庫を各種器具等の収納用の外倉庫として計画しています。
3	施設全体	全般に、「倉庫」が足りないように思われる。	B	倉庫は複数箇所計画し、必要な容積を確保しています。
4	施設全体	施設を鹿角市のシンボルにしたいのであれば秋田杉にこだわった完全木造建築とするべき。	D	規模が大きいため、建築基準法で完全木造建築が不可能となります。外装、内装、家具に秋田杉を使用する計画としています。
5	施設全体	館内は禁煙とし、別に喫煙室を設ける必要がある。	C	風除室1付近に喫煙スペースを検討しました。具体的な配置は実施設計にて検討していきます。
6	施設全体	喫煙場所が1階にない。来場者が外に出てタバコを吸うのは変。	C	
7	施設全体	建物は、シンプルですっきりした外観であって欲しい。凹凸があったり、出入りがあったりすると、そこから痛み始める。経年すると、凹んだ場所に湿気がこもったり、ゴミや雪が溜まったりなど、維持費が嵩むことになると思う。また、外観に変化がありすぎると、飽きやすくなると思う。外観をすっきりさせると、工事費も安くなり、屋外の空間を広く利用できる。	B	施設は公共施設として建設・維持管理費に配慮した計画としています。また、冬期の積雪などの鹿角市の気候を考慮した形状、素材で計画しています。
8	施設全体	ホールの外壁は周辺で生活する市民に違和感や威圧感の無い夢のあるような光景を提供して欲しい。例えば、壁面にキツタを絡ませる、季節の植物や農作物の栽培など。	C	外構整備とあわせて違和感や威圧感の少ないように実施設計で検討します。
9	施設全体	現在の市民センターや図書館は、一般市民が主として利用してきたが、この設計はホールを加えたことにより、鹿角市外の観客や見学者など不特定多数の人々が随時訪れることになるので、随所に監視カメラを設置し、監視体制を強化しなければならない（そのためにも、建物の外観や部屋の形・配置は、すっきりした設計にする必要がある）。	A	職員の目が届かない部分に監視カメラの設置を計画します。
10	施設全体	催事に来館者車両が周辺の道路に集中すると予想される。現状の道路事情では処理しきれないのではないかと。そのためには、近隣の場所に来館者用車両の駐車場を確保する必要がある。	C	施設へのアクセス道路として敷地南側の組合病院1号線を拡幅、延長する計画です。来場者が集中する場合に備え、周辺駐車場との連携を図ることも管理・運営で検討していきます。
11	施設全体	運営は設計にも反映されるはずで、早めに協議して意見を取り入れて欲しい。	C	管理・運営で検討していきます。

「(仮称)学習文化交流施設基本設計案」に対してパブリックコメントで寄せられた意見の概要とそれに対する本市の考え方

(対応 A：意見を受けて加筆・修正したもの B：基本設計案に意見の考え方が概ね含まれていたもの C：今後の検討段階で配慮するもの D：想定していないもの)

No	分類	意見の概要	対応	鹿角市の考え方
12	図書館	児童書コーナーと一般コーナーに仕切りが欲しい。	A	一般開架と児童開架を仕切り、見通しは確保します。
13	図書館	図書館の一人用の閲覧席を多く置いて欲しい。	B	南面・東面にプライバシーに配慮した一人用閲覧スペースを計画しています。
14	図書館	図書館に個人持ち込みPCが置ける大きさの机、椅子があり個人のプライバシーが守られる調べもの学習室を充実させて欲しい。最低60席以上必要。	B	
15	図書館	図書館のトイレは館内ではなく館外に設置して欲しい。	A	こもれびひろば回廊から入る計画としました。
16	図書館	図書館 トイレの位置を回廊側に寄せ、作業室やボランティア室を広くして欲しい。	A	トイレを回廊から入る計画とし、事務室を上げました。
17	図書館	図書館内のトイレを館外に移動し、その部分に現在の資料調査室機能のスペースを作って欲しい。	D	現在の資料調査室機能専用のスペースは設置しません。
18	図書館	図書館に読み聞かせ用の大型スクリーンを設置して欲しい。	B	お話コーナーを広げ、読み聞かせに対応します。大人数での読み聞かせイベントの際は、市民センター内研修室のスクリーンで対応となります。
19	図書館	利用者がカバンを図書館内に持ち込めるようにBDS(図書管理システム)を導入して欲しい。	C	図書館システムの仕様については、管理・運営で検討していきます。
20	図書館	図書館の貸出の手書きカードは面倒なので、検索や貸出ができもっと使いやすいシステムにして欲しい。	C	
21	図書館	収蔵室の隣の会議室がいわゆる学習室となるようだが、開架コーナーから遠く防犯上不安。	C	職員の死角となる部分には監視カメラを計画するなど安全面の懸念が無いように管理・運営で検討していきます。
22	図書館	図書館では各種講座、関係団体の例会、学習会に会議室が使われるが、市民センターの会議室を借りるのは困難と思われる。図書館の会議室でそれらができるようにして欲しい。	D	会議室や研修室を共用できることが複合施設のメリットです。図書館事業で市民センターを利用することに制限はありません。
23	図書館	中高生の利用が増えるはずなので、市民センターあるいは図書館は今までの講座を継続するだけでなく彼らを巻き込んだ講座を新しく組織すればいいと思う。	C	中高生の利用が増えることを期待しています。若い人を対象とした企画を管理・運営で検討していきます。
24	図書館	図書館のレファレンスは専門の司書が必要。早くその養成をして欲しい。	C	管理・運営で検討していきます。

「(仮称)学習文化交流施設基本設計案」に対してパブリックコメントで寄せられた意見の概要とそれに対する本市の考え方

(対応 A：意見を受けて加筆・修正したもの B：基本設計案に意見の考え方が概ね含まれていたもの C：今後の検討段階で配慮するもの D：想定していないもの)

No	分類	意見の概要	対応	鹿角市の考え方
25	図書館	ボランティアの養成、司書有資格者の採用は必須。	C	ボランティアを養成できるように管理・運営で検討していきます。
26	図書館	資格を有する方の常駐も大事とは思いますが、常識のある方を責任者にして欲しい。新刊の購入に偏りがあるように感じる。	C	選書方針を含めた蔵書計画を管理・運営で検討していきます。
27	図書館	現在の図書館の蔵書は貸出がためられる汚損消耗の激しい本も多くある。新しい本でなければ利用されない。	C	
28	図書館	人気のある作家や名作(絵本等)は2冊購入して欲しい。	D	蔵書は限られた予算の中で充実を図らなければならず、複本の購入は検討していません。
29	図書館	企業支援や学びたい人のための図書館、読書が子どもに喜びや夢を与え、その後の人生が心豊かになるコンセプトのある図書館になって欲しい。	C	多くの市民の教養に資することで生活や仕事に役立ち、子供達の心豊かな成長を支える図書館を目指します。
30	図書館	図書館には、鹿角由来の歴史文化について、相談(要望質問研究)のための学生や、市民に限らず遠方の方などが来館する。職員は、これらのことについても相談に乗る態勢を作って欲しい。事務室の奥にではなく、来館者と気軽に対話できるように、前面へ出てきて欲しい。そのためにも、相談室(コーナー)を設けるなどの工夫をして欲しい。	B	リファレンス、相談用のリファレンス室を事務室の正面に配置する計画としています。
31	図書館	市内には沢山の貴重な古文書や歴史資料があり、安心できる収蔵室があれば史料を寄贈したい市民も沢山いると思う。そのための一時的に収納する倉庫として、講堂の2Fギャラリー、南側展示ギャラリーの2F、2F北側の屋外機置場などを当てて欲しい。また、そのための仕分け室・解読室(作業室・ボランティア室)を確保して欲しい。	B	現在の資料調査室蔵書用の書架を設ける計画としています。また、ボランティア活動用のボランティアルームを計画しています。
32	図書館	古文書などを保管する場所を確保して欲しい。市中にはまだ沢山の貴重な古文書類が存在していると考えられ、これらを預かり整理登録して鹿角の歴史文化の研究に役立てて欲しい。	B	
33	ホール	芸能祭などでは20以上の出演団体が予定され、出演団体の楽器・道具・出演者・関係者などを収容できる場所(個室)が必要。	B	大人数での利用の際は、講堂を楽屋として利用できる計画です。
34	ホール	50人規模の団体が利用するには楽屋が狭い。楽屋の他に控室が必要。	B	
35	ホール	ホールの楽屋が足りない。もっと増やして欲しい。市民センターの部屋を楽屋として利用すると衣装を着た状態で出演者がお客様がいるところを走りまわらなければならない。イベント開催時に主催者がやりにくいことになるため、ホール・楽屋ゾーンと市民センター部分ははっきりと区切るべき。	B	講堂をホール楽屋として利用する場合はポール・ベルトパーティション等で動線を区切ることを想定しています。

「(仮称)学習文化交流施設基本設計案」に対してパブリックコメントで寄せられた意見の概要とそれに対する本市の考え方

(対応 A：意見を受けて加筆・修正したもの B：基本設計案に意見の考え方が概ね含まれていたもの C：今後の検討段階で配慮するもの D：想定していないもの)

No	分類	意見の概要	対応	鹿角市の考え方
36	ホール	ホールの楽屋が足りない。講堂を楽屋として使用するとしても、文化祭で講堂を展示スペースとして使用すれば、芸術文化協会等各種団体の芸能発表が同日開催出来ない。	B	文化祭はこもれび広場を展示スペースとして利用することにより芸能発表の同日開催が可能になると想定しています。
37	ホール	一般的な市民ホールでは、市民芸能大会、無形民俗文化財大会などの場合、観客と同数くらいの出演者数となるのが実態であり、出演者の楽器置場や飲食の場所なども確保する必要がある。現計画の楽屋・通路の2Fに、第二の楽屋空間を設けて欲しい。	D	出演者が大人数の場合は講堂を楽屋として利用できる計画としています。2階等への楽屋の追加は計画していません。
38	ホール	文化ホール楽屋について、バレエ、舞踊、コーラス、大正琴等大勢での出演者が居る場合3室では全く不足。一階楽屋の上の二階が舞台裏の近いところに楽屋を増やして欲しい。	D	
39	ホール	楽屋のシャワールームは年に何回も使うわけでなく不要。ホール利用者以外が利用するのであれば別の場所に設置すべき。	D	演劇利用の際、シャワールームは利用され、多くの公共ホールに設置されています。
40	ホール	楽屋事務室は不要。ホールスタッフの部屋であれば下手の方が良い。	D	搬入口と併せて管理し易い様に現在の位置に計画しています。
41	ホール	固定席ならば最低限1000～1250席は必要。 商業利用に必要な席数を実現不可能な場合、固定席を設けずZEPPやBLITZのようなライブハウスとして1000名以上収容できるようにして欲しい。	D	ホールは市民利用を主体としており、座席数は市内の全小中学校が集う「鹿角音楽祭」をはじめ現在行われている催しの規模をもとに700席として計画しています。
42	ホール	座席数は400～500席で充分だと思う。	D	
43	ホール	ホールの客席数は800～850席は欲しい。	D	
44	ホール	ホール収容人数700名に相当する軽飲食・トイレが必要。	A	収容人数に対応する必要な数のトイレを計画しました。
45	ホール	ホール内は飲食禁止。	C	管理・運営で検討していきます。
46	ホール	ホール客席は、中間の座席へ遠慮しないで座れるように1列4席にして欲しい。	D	着席時の前後間隔に余裕をもった計画としています。
47	ホール	音楽ホールで可動式椅子はあり得ない。	B	車椅子席を除いて全席固定席で計画しています。
48	ホール	搬入口から楽屋通路への扉の幅は120～150cm必要。楽屋通路も幅が必要。	B	現在有効開口180cmで計画しています。
49	ホール	大道具置き場が広すぎる。	B	舞台設備、大道具等の置き場となるため現状の広さを確保しています。

「(仮称)学習文化交流施設基本設計案」に対してパブリックコメントで寄せられた意見の概要とそれに対する本市の考え方

(対応 A：意見を受けて加筆・修正したもの B：基本設計案に意見の考え方が概ね含まれていたもの C：今後の検討段階で配慮するもの D：想定していないもの)

No	分類	意見の概要	対応	鹿角市の考え方
50	ホール	椅子や譜面台を置くスペースは下手の方が便利。	A	下手に舞台倉庫を設けました。
51	ホール	搬入口はトラックからの搬入を想定した高さ、スペースで。	B	4tトラック、10tトラックが搬入に使用できる計画となっています。 また、トラック後方と、横からのガルウイング型に対応できるよう、プラットホームを計画しています。
52	ホール	搬入口を開けても外の音がステージまで聞こえない工夫が欲しい。	B	搬入と舞台の間に扉をつけ、音響を乱さないよう計画しています。
53	ホール	ホールに映写設備を常設して欲しい。	C	スクリーンと映写機のスペースを計画しています。映写機の仕様については管理・運営で検討していきます。
54	ホール	映写・音響その他の設備が整い多様な表現がステージ上で可能で、また映像や音声の収録・発信が可能な多様に利活用できる文化ホールの設計をお願いしたい。	C	
55	ホール	ホールにスクリーン、性能の良い映写機を設置して欲しい。	C	
56	ホール	ホールに大型スクリーンと性能の良い映写機を設置して3Dの映画が上映できるようにして欲しい。	C	
57	ホール	ホールにデジタル映写(3D)設備を導入して欲しい。	C	
58	ホール	3Dの映画が上映できるようにして欲しい。	C	
59	ホール	ホールに映画の設備を考えて欲しい。	C	
60	ホール	ホールに3D映写機を設置して欲しい。	C	
61	ホール	会議などにも使えるように3D画像を投影できるスクリーンを設置して欲しい。	C	
62	ホール	ホールに3Dの映写機を設置して欲しい。	C	
63	ホール	演奏者用の椅子はパイプ椅子などではないものにして欲しい。	C	演奏に適した椅子を配置します。椅子の仕様は管理・運営で検討していきます。
64	ホール	文化ホールは有名な歌手やオーケストラのコンサートだけでなく演劇や音楽に興味のある地元の子供達を集めて練習や発表の場として使えるプログラムを計画して欲しい。	C	市民利用を主体としたホールを計画しており、子供達の練習や発表の場として大いに利用してもらいたいと考えています。そのためのプログラムは管理・運営で検討していきます。

「(仮称)学習文化交流施設基本設計案」に対してパブリックコメントで寄せられた意見の概要とそれに対する本市の考え方

(対応 A：意見を受けて加筆・修正したもの B：基本設計案に意見の考え方が概ね含まれていたもの C：今後の検討段階で配慮するもの D：想定していないもの)

No	分類	意見の概要	対応	鹿角市の考え方
65	ホール	ブラスバンドで有名な花輪ではブラスバンドのプログラムもあって良いと思う。	C	ブラスバンドの一層の振興につながるようにホールを計画しているもので、そのためのプログラムは管理・運営で検討していきます。
66	ホール	ホールのスタッフは舞台、音響、照明と常時3名いることが望ましい。	C	人員体制は管理・運営で検討していきます。
67	ホール	演奏者の喫煙場所がない。来場者と顔を合わせなくてもいいような配慮を。	C	喫煙対応は管理・運営で検討していきます。
68	市民センター	市民センターの書庫と倉庫が不足している。	B	現在の市民センター倉庫の容積以上の倉庫を計画しています。
69	市民センター	練習室隣の倉庫は置く物によっては別の場所の方が良い。	B	市民センター用の倉庫を想定しています。
70	市民センター	講堂の暗幕の内側はどのようになっているのか？	B	暗転、吸音、操作性を考慮して計画しています。
71	市民センター	市民センターにはフラダンス、ヨガ、大正琴、茶道等に利用できる小さい、机椅子のない部屋が必要。	B	研修室、会議室、市民活動支援室は机椅子を収納することにより人数や用途に合わせ多様に利用できる計画としています。
72	市民センター	この施設は花輪市街の中心にあるので、「避難場所」としての役割が非常に期待される。それなりの設備をして欲しい。	B	第1避難所として必要な設備を計画しています。
73	市民センター	研修室にデジタル映写(3D)設備を導入して欲しい。	C	投影用スクリーンの設置を計画しています。映写機の仕様は管理・運営で検討していきます。
74	市民センター	中高生の利用が増えるはずなので、市民センターあるいは図書館は今までの講座を継続するだけでなく彼らを巻き込んだ講座を新しく組織すればいいと思う。〔再掲〕	C	中高生の利用が増えることを期待しています。若い人を対象とした企画を管理・運営で検討していきます。
75	市民センター	市民センターでの飲酒は指定場所以外では禁止し、飲酒者は他の場所へ出入りしないように飲酒指定部屋（周辺）と、それ以外の場所とを隔壁する必要がある。	C	各室、ゾーンの飲食の可否については管理・運営で検討していきます。
76	市民センター	現在4地区で個々に文化祭が開催されているが、文化祭開催時に作品展示と芸能発表と一カ所で同時開催することで、これまでと違う賑わいが生まれ、市民の文化活動に対する意欲も高まると思う。4地域で開催するのも良いとは思いますが、今まで出来なかった、最も賑わいのあるイベント企画が出来ることを目指して欲しい。	C	全市的な新たなイベントは管理・運営で検討していきます。
77	子育て支援施設	子育て支援施設に外遊びができる場が欲しい。	B	子育て支援施設南側の植栽スペースで外遊びが出来る計画としています。

「(仮称)学習文化交流施設基本設計案」に対してパブリックコメントで寄せられた意見の概要とそれに対する本市の考え方

(対応 A：意見を受けて加筆・修正したもの B：基本設計案に意見の考え方が概ね含まれていたもの C：今後の検討段階で配慮するもの D：想定していないもの)

No	分類	意見の概要	対応	鹿角市の考え方
78	子育て支援施設	子育て支援施設と、それ以外の場所とを隔壁する必要がある。	B	子育て支援施設への出入りはカウンターを通る配置で計画しています。
79	子育て支援施設	敷地が狭く子育て支援施設は現在の市民センターを建て替えて造った方が良い。	D	子育て支援施設を導入することによって子供から高齢者まで幅広い世代の交流が図られると考えています。
80	こもれび広場	建築費節減を図るためにもトイレはコンビニやスーパーマーケットなどを参考に必要最小限の広さにするべき。	B	トイレは必要数を適正に配置する計画としています。
81	こもれび広場	市民センター側のトイレが不足している。文化ホール利用時には講堂、市民センター利用者が文化ホール側トイレが使えないのであれば市民センター側のトイレを増やして欲しい。	A	利用者数の想定に基づきトイレを追加しました。
82	こもれび広場	図書館への階段は曲線（螺旋）にして欲しい。	D	階段は安全面やコストバランスから均等な階段幅の直線形状で計画しています。
83	こもれび広場	ホールへの階段はひたすら上り下りできればよい（出来れば曲線にして欲しいが）。	D	
84	こもれび広場	図書館入り口の階段はゆったりした曲線でゆるやかにして欲しい。可能なら老人の利用に配慮してエスカレーターを設置して欲しい。	B	図書館入り口付近には階段のほかエレベーターを計画しています。
85	こもれび広場	2階への階段はできるだけゆるやかにして欲しい。	B	階段は安全に利用できるように高くない一定の段差で計画しています。
86	こもれび広場	エレベーターはガラス張りで閉塞感が無いようにして欲しい。	B	エレベーターはガラス張りで計画しています。
87	こもれび広場	2Fへの階段（エレベーター室）の外観は、①曲線（丸い形）、②透明（ガラス張り。又は開放）はいかがでしょうか。	B	
88	こもれび広場	多目的スタジオを可動式（船）にして欲しい。	D	多目的スタジオを移動式にすることは規模が大きすぎて難しいと考えます。
89	こもれび広場	有料公演のチケットのもぎりはどこで行うのか？区分けに扉が必要だと思う。	B	ポール・ベルトパーティション等で区切り、もぎり場所を設置する計画としています。
90	こもれび広場	パネルと長テーブルを使った展示を行ないたいが、それらは予算に計上されるのか？	C	パネル等を配置する計画です。仕様については管理・運営で検討していきます。
91	こもれび広場	展示ギャラリー、講堂は有料ゾーンになっているが、無料開催はできないのか？	B	展示ギャラリーのスペースは無料開放を想定しています。

「(仮称)学習文化交流施設基本設計案」に対してパブリックコメントで寄せられた意見の概要とそれに対する本市の考え方

(対応 A：意見を受けて加筆・修正したもの B：基本設計案に意見の考え方が概ね含まれていたもの C：今後の検討段階で配慮するもの D：想定していないもの)

No	分類	意見の概要	対応	鹿角市の考え方
92	こもれび広場	有料ゾーンを通らずに講堂に行けるようにして欲しい。	A	ホールと講堂が同時に利用できる動線を計画しました。
93	こもれび広場	こもれび広場は、壁などで仕切った部屋などのないすっきりした方形の空間にし、この空間に、鹿角ゆかりのナナカマド・サワフタギ・コマユミ・モミジなど、また常緑のアオモリトドマツ・イチイ・ツバキ・アオキ・ユズリハなどを植栽(配置)して欲しい。(屋外には、樹木を植栽する余裕がないので、「杜」は、このこもれび広場に造る。)	C	樹木の選定は実施設計で検討していきます。
94	こもれび広場	喫茶室は楽しみ。ぜひ長続きし、おいしい食事を出せるようなところを作って欲しい。	C	テナントスペースの利用方針等は管理・運営で検討していきます。
95	こもれび広場	収蔵庫が狭いので隣の図書館会議室と併せるか屋外機置き場まで伸ばして拡張して欲しい。市が所有する美術品のほか市民が市に寄贈を希望する作品も収蔵できることを考えて計画すべき。	B	現在の鹿角市所有の美術品の規模や数に合わせて計画しています。
96	外構	駐車場が200台では絶対に足りない。最低でも500台分は必要。地下駐車場が必須。地下駐車場の一角に雪を貯蔵する部屋を作り夏場の冷房にして欲しい。	C	日常利用については十分な駐車場を敷地内に計画しています。イベント時は周辺駐車場等との連携を管理・運営で検討していきます。
97	外構	大型車の駐車場を確保して欲しい。	B	大型バスの停車位置を計画しています。
98	外構	屋外には、野鳥が飛来する実のなる木、この地方に生育している花の咲く樹木を植栽して欲しい。草花についても、紫根染の原料である在来ムラサキや、秋田フキ、日本タンポポ、また薬草などを植栽して欲しい。かつての人気果物である在来マルメロ、鹿角の万年青（オモト）なども考慮して欲しい。	C	樹種は鹿角の植生にあった木を季節感が楽しめるように実施設計で検討していきます。
99	外構	敷地北東部分は、施設内での非常時の人と自家用車の避難口、避難場所として施設を開放するときの進入口、緊急車両の出入口として重要な役割を担うので人の出入りと普通車以下の車両の進入を可能にするべき。	C	東側からの歩行者の出入口として風除2に接続する構内横断歩道を計画しています。北側からの出入口については市道整備事業にあわせて検討していきます。
100	外構	施設内外からのゴミの集積場所を設けて欲しい。	C	施設内のゴミ集積所の配置は管理・運営で検討していきます。
101	その他	鹿角組合総合病院跡地の施設の建設予定地は、幾多の方々が、懸命なる治療看護にもかかわらず、はかなくも惜しまれて永眠されている。これら不特定多数の御霊を偲びつつ、畏敬の念を以ってお祀りする必要がある、「こもれび広場」か施設構内にこれらの御霊のご冥福をお祈りする記念の碑文を建立して欲しい。	D	碑文等は計画していません。

「(仮称)学習文化交流施設基本設計案」に対してパブリックコメントで寄せられた意見の概要とそれに対する本市の考え方

(対応 A：意見を受けて加筆・修正したもの B：基本設計案に意見の考え方が概ね含まれていたもの C：今後の検討段階で配慮するもの D：想定していないもの)

No	分類	意見の概要	対応	鹿角市の考え方
102	基本設計案に関わらないもの	市民の意見を広く聞くのであれば(市民説明会は)土日に実施するべき。	-	昨年、(仮称)学習文化交流施設の使い方を考えるワークショップを日曜日の午後に開催しました。参加者アンケートの結果、土日よりも平日夕方の希望が多かったことから、今年度のワークショップは平日夕方に開催することとし、市民説明会については平日昼夜2回の開催としました。
103	基本設計案に関わらないもの	施設の整備より先に鹿角市の問題(雇用、介護施設の入所待機、人口減、低所得者の増加、施設の維持管理費、税収不足、高齢化率)を解決すべき。	-	雇用問題、福祉政策等は重点施策として積極的に取り組んでいます。